

第 49 回技能五輪国際大会「CNC 旋盤」及び「CNC フライス盤」職種  
日本代表選手選考会一次予選会の開催骨子

1 目的

令和 10（2028）年 第 49 回技能五輪国際大会の標記職種への日本代表選手派遣にあたり、令和 9 年に日本代表選手選考会（以下「CNC 選考会本選」という。）を開催（予定）するが、この CNC 選考会本選への出場者を選出するため、日本代表選手選考会一次予選会（以下「CNC 一次予選会」という。）を開催する。（別紙参照）

2 参加申込み期限（予定）

令和 8 年 10 月頃

3 CNC 一次予選会実施日時（予定）

令和 9 年 6～7 月頃

4 実施会場

出場選手の所属事業所等

5 使用設備

出場選手の所属事業所が用意する仕様を満たす CNC 機、パソコン、CAM ソフト等

6 課題

過去の技能五輪国際大会に準じた当日公表課題とする予定。

7 参加資格

次に掲げる参加要件をすべて満たすこと。

- ・ CNC 一次予選会の実施日において日本国籍を有すること。
- ・ 国際大会の開催年である令和 10（2028）年に 22 歳以下であること（平成 18（2006）年 1 月 1 日以降生まれ）。
- ・ 過去に技能五輪国際大会の該当する職種に出場したことがないこと。
- ・ CNC 一次予選会の参加職種に係る第 64 回技能五輪全国大会（以下「全国大

会」という。) ※<sup>1</sup>に出場していないこと。

- ・別途指定する仕様を満たす CNC 機、電子計算機（パソコン等）、CAM ソフトを出場選手所属事業等で用意※<sup>2</sup>し、それらを CNC 一次予選会の競技に使用できること。
- ・出場選手所属施設の指導員等が当該職種の競技委員に就任できること。

※1:令和8年度の2級技能検定（機械加工職種(普通旋盤作業又はフライス盤作業)）を用いた地方予選会も含む。

※2:選手一人につき、1セット。

#### 7 CNC 選考会本選への参加人数

- ・ CNC 選考会本選の参加者数は、最大、CNC 旋盤で4名、CNC フライス盤で4名とする。
- ・ CNC 一次予選会からの本選参加者は最上位1名とする。ただし、CNC 一次予選会への出場申込者数が5～8名だった場合は上位2名、9名以上だった場合は上位3名を選抜する。
- ・ 全体が4名となるよう、全国大会成績優秀者の上位者から順に出場意向を確認し、参加者として割り当てる。上記の通り、CNC 一次予選会経由の CNC 選考会本選参加者は最大3名のため、全国大会経由の CNC 選考会本選参加者は最低1名となる。
- ・ なお、以上により算出した人数は、令和8年11月頃までを目途に公表する。

#### 8 CNC 選考会本選までの主要スケジュール（予定）

時期	主要事項
令和8年8月	CNC 一次予選会に係る募集要項の公表
令和8年10月頃	CNC 一次予選会に係る参加申込書の提出期限
令和9年6～7月頃	CNC 一次予選会の開催
令和9年10月以降	CNC 選考会本選の開催